

三年生 及び 補習科生 の皆さんへ

いよいよ明日からセンター試験が始まります。

3点だけ、前にお話ししたことに重なりますが、お話しさせて下さい。

1 それぞれが自信をもってセンター試験に臨んで下さい。

皆さんは、3年間 あるいは4年間 真摯な姿勢で本当によく頑張りました。これまでの頑張りの成果を信じて、自信をもって試験に臨んで下さい。

特に3年生の皆さんは、新しい教育課程で学習量が増えた教科も多く、まだ十分に復習や問題演習ができていない、と焦りを感じている人も多いかもしれません。しかし、全国56万人のセンター試験受験者の大半は現役生であり、全国の受験生はみんな同じような状況です。同じ状況・同じ条件なら、真面目さと資質・能力に優れた皆さんの方が有利です。と私は考えています。心配しないで、焦らないで、自信をもって試験に臨んで下さい。

また、補習科生の皆さんも、この一年、行くことができる大学ではなく、行きたい、あるいは行くべき大学を目指して、よく頑張りました。この一年の努力は決して無駄にはなりません。皆さんも、自信をもって試験に臨んで下さい。

Boys and Girls, Be Confident ! です。

2 「入試に絶対はない」これが幾つかの普通科高校を経験してきた私の実感です。合格確実と思われていた生徒が辛い結果に終わり、合格困難と思われていた生徒が嬉しい結果を手にする例を数多く見てきました。「入試に絶対はない」だから油断しないで、あるいは、だから諦めないで、生徒の皆さんが最後まで努力を続けられることを期待します。

3 センター試験は目前に迫る大きな峰ですが、最終目的の山頂ではありません。センター試験という峰の向こうには個別試験などの峰々が続きます。そして最終目的である山頂は、皆さんが一度限りの人生をどのように生きたいかにあります。皆さんは、この最終目標について、これまで真剣に考え続けてきたはずです。

目の前にそびえる小高い峰だけを見ていると、その高さに精神的に圧倒され、飲み込まれてしまいます。目の前の峰を見据えて慎重に歩を進めると同時に、でも、自分の本当の山頂を思いだし、顔を上げ、視野を広げて、見上げてください。人間は、目的意識をはっきり持つときが、一番強いのだと思います。

最後に、健康に注意して、十分な栄養と十分な睡眠を心掛けて下さい。

特に今晚、焦って遅くまで勉強し、明日、ぼんやりした頭で試験に臨むより、思い切っただけに勉強を切り上げ、十分に睡眠を取り、すっきりした頭で試験に臨む方が、自分の持っている知識や思考力を十分に活かすことができます。

では、皆さんの健闘を祈ります。